



広島文教大学の海外姉妹校ならではの

5つの魅力

留学を考えている生徒のみなさん、
特にグローバルコミュニケーション学科志望の場合には、必見の学びの場！

1 留学費用がリーズナブル

広島文教大学の学生の留学費用は、奨学制度により、授業料・寮費・水道光熱費・食費込みで4週間68,000円(税込)！ 欧米より安価な留学先です。
別途、諸経費 20,000円と自宅からマクタン・セブ国際空港までの交通費、教科書代が必要です。
※留学費用の正規料金は4週間 218,000円です。また、留学費用は為替レート等の関係で変わる可能性があります。
※諸経費には空港と大学の送迎費用、滞在ビザ、ACR I-Card (外国人登録証)、SSP (特別就学許可証) を含みます。
また、諸経費については留学期間に関わらず、留学のたびに必要となります。

2 広島文教大学の単位に認定可能

「ラプラセブ国際大学(LCIC)」で修得した単位を、広島文教大学の単位として認定が可能。60単位まで認定できます。

※単位の認定には制限があります。
たとえば、英語の単位だけをたくさん修得しても、その全てを読み替えることはできません。

3 遠隔で広島文教大学の授業も受けられる

時差わずか1時間。「ラプラセブ国際大学(LCIC)」からも広島文教大学の授業に遠隔で参加できます。60単位まで修得可能です。

※留学期間中も、休学しない場合は、広島文教大学学則に定める授業料の納付が必要です。
※遠隔授業は実習科目など一部の科目には対応しません。

4 シェアハウス型の寮完備

10人1ユニットの個室タイプのシェアハウス寮になっています。様々な国籍の学生と国境を越えた共同生活が体験できます。

5 自然豊かな人気観光地

「ラプラセブ国際大学(LCIC)」のあるマクタン島は、リゾートホテルが立ち並ぶ観光地。近年は、日本人にも人気の自然が美しい観光地になっています。

+α 韓国語・中国語も学べる 英語に加え、韓国語(初級)や中国語(初級)の授業も選択可能です。

2022年2月より
短期留学生の受け入れ開始！

短期留学生は2022年2月から留学が可能になる予定です。韓国や中国など様々な国から留学生を受け入れていきます。

問合せ窓口

広島文教大学

〒731-0295 広島県広島市安佐北区可部東1丁目2-1 電話：0120-75-3191(入試広報課)
FAX：082-814-3401 E-mail：koho@h-bunkyo.ac.jp https://www.h-bunkyo.ac.jp

HIROSHIMA BUNKYO UNIVERSITY

広島文教大学の海外姉妹校 フィリピン・セブに開校



ラプラセブ国際大学(LCIC)

Lapulapu-Cebu International College

開設予定学部：外国語学部／ツーリズムマネジメント学部／理学療法士学部

※開設学部はフィリピン政府の許認可の関係で変更になる場合があります。

英語はもちろん、教養科目も英語で学べる環境で、
国際社会に通用する実践力を磨くチャンスが広がっていきます。

日本でも人気の観光地フィリピン・セブに2021年8月、姉妹校が誕生します。場所はマクタン・セブ国際空港のすぐそば。ビーチリゾートにも近い絶好のロケーションです。広島文教大学の学生がラプラセブ国際大学で学んだ単位は広島文教大学の単位として認定することができ、また、ラプラセブ国際大学から広島文教大学の遠隔授業に参加して単位を修得することもできる、これまでにない仕組みの大学です。留学費用は4週間68,000円です。あなたも格安の費用で異文化体験にチャレンジしてみませんか。

ラプラセブ国際大学(LCIC) 概要	開学時期：2021年8月(予定)**
設置形態：株式会社立	学生数：1,600人(1学年400人)
敷地面積：64,803㎡	広島文教大学留学生：100人
校舎面積：17,250㎡、寮10,500㎡(予定)	他大学留学生：400人

**開学は2021年8月を予定していますが、フィリピン政府の許認可の関係で変更になる場合があります。

フィリピン・セブって、どんなところ？ 中面へ

フィリピン・セブって、こんなところ Guide to CEBU

日本からのアクセスの良さと、
美しい常夏のビーチで観光地として人気があるフィリピン・セブ。
学びの環境としての魅力の高さが、今注目を集めています。

温かい人と過ごしやすい気候、 セブで身につける国際感覚！

フィリピンは東南アジアの島国です。歴史的にスペインやアメリカとの関わりが深く、公用語はフィリピン語と英語です。西洋文化の影響を受けていますが、食事は米食中心で物価も安く、日本人には馴染みやすい国と言えるでしょう。気候は日本の夏のような気温が通年続きます。その中でもセブは雨期・乾期の区分がなく過ごしやすい場所です。そんなフィリピンが近年留学先として人気を集めている秘密は、主に3つあります。

一つ目は、英語を話す人口の多さ。アメリカ、インドに次いで世界第三位の英語人口を誇っています。

二つ目は、「フィリピン・ホスピタリティ」とも呼ばれる親しみやすくフレンドリーな国民性。教員との距離感も近く感じられ、どの教科でも安心して教わることができます。

三つ目は、豊かな自然と国際的な環境。美しい常夏のビーチにひかれて、多くの国から留学生や観光客が集まるので、異文化に触れる機会が多く国際感覚が磨かれます。このような大きなメリットを生かして、リゾート地としても名高いセブで、充実の学びを経験してみませんか。



セブ市内

アクセス

関西国際空港から
直行便で

4 時間
前後

時差

日本の
標準時間から

+1 時間

気候 セブは常夏の南国の気候。ほぼ1年中、日本の夏の服装で過ごせます。

2019年のセブと広島市の月別平均気温

月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
セブ	27℃	26℃	27℃	28℃	30℃	30℃	28℃	29℃	29℃	28℃	28℃	27℃
広島市	6.4℃	7.6℃	10.6℃	14.8℃	20.5℃	23.2℃	26.4℃	28.5℃	26.3℃	20.3℃	13.5℃	8.6℃

データ参照：平均気温 - 気象庁、Past Weather in Cebu City

休日！充実！ オススメ1dayプラン

せっかくセブに留学するのなら、
リゾートも思いっきり満喫したい。
たとえば、こんな休日が過ごせちゃいます！

6:00

大学のある
ラブラブ市内から
オスロブ村へ出発！
移動約3時間半。

9:30

オスロブ村に到着。
ジンベエザメと
ダイビング!!
セブに来たらぜひ
体験してほしい！

12:00

セブ市内へ移動
約3時間。
道中でランチ。



15:00

セブ市内の
アヤラモールで
ショッピング!
名物「ハロハロ」
でひといき。



まだまだある!

セブ周辺の人気 スポット



カワサン滝
透明度が抜群で青色を保つ滝壺。



ポホール島
世界最小のサル「ターシャ」に会う。

18:00

トロピカルなディナー!
セブ市内のレストランは、
リーズナブルに南国の
食事が楽しめるお店が
多数あり。



21:00

ラブラブ市内の
大学の寮に帰宅。